

インド送出機関視察プログラムのご案内

インドの魅力

インドは、日本と2017年に「技能実習に係る協力覚書」を締結し、2018年に第1期生が入国して以来、着実に送出し実績を伸ばしている国です。2023年には人口14億2577万人で世界第1位となり、平均年齢も約28歳。若く豊富な労働力を有する国で今後の有力な送出国です。

今回は、次なる送出国を検討している監理団体等の皆様に実際にインドに足を運んでいただき、インド人材の魅力を体感して頂けるようなツアーを企画しました。

プログラム参加のメリット

インド側で送出推進・監督を担う、インド全国技能開発公社（NSDC）との完全タイアップの下、インドの送出機関を実際に訪問し、訓練現場や教育訓練機関を効率的に視察することができます。

全行程を通じ添乗員が同行し、英語からの通訳もありますので、初めての渡印の方でも安心です。



訓練の様子（ニューデリー）



日本語教育の現場（ベンガルール）



出所：外務省

日程	月日	時刻	交通手段	行程内容	宿泊地
1	2月2日(日)	午前 夕刻	JAL 専用車	羽田発、直行便にてデリーへ 着後、ホテルへ	デリー泊
2	2月3日(月)	終日	専用車	現地送出機関等視察 (Learnnet Skills, ARMS等)	デリー泊
3	2月4日(火)	終日 夕方 夜	専用車 航空機 専用車	デリー市内視察又はビジネスマッチング 視察後、直行便にてベンガルールへ移動 着後、ホテルへ	ベンガルール泊
4	2月5日(水)	終日 夕方 夜	専用車 航空機 専用車	現地送出機関視察 (NTTF, NAVIS) 視察後、チェンナイへ移動 着後、ホテルへ	チェンナイ泊
5	2月6日(木)	終日 夕方 夜	専用車 航空機 専用車	現地送出機関視察 (CII, Sri astro) 視察後、デリーへ移動 着後、ホテルへ	デリー泊
6	2月7日(金)	午前 午後 夜	専用車 専用車 JAL	デリー市内観光又は休養 デリー空港へ 直行便にて東京へ	機内泊
7	2月8日(土)	朝		羽田着 着後解散	-

※インドとの時差：日本から+3時間※**視察先、交通機関及び発着時間は募集時点の予定であり、現地事情により、今後予告なく変更になる可能性がありますのでご了承ください。**

視察期間：2025年2月2日(日)～2月8日(土)（羽田発着 5泊7日）

参加基本料金：お一人様 394,000円～（1名1室、航空機エコノミークラス利用）

※参加人数により料金は変動します。共通経費（専用車・ガイド・添乗員など）が変動するため、参加費は参加人数確定後に決定します。

参加対象：監理団体、実習実施者、登録支援機関等

参加費に含まれるもの：航空運賃（エコノミークラス）、空港税等・燃油特別付加運賃（変動あり）、宿泊料金（1名1室朝食付き）、現地交通費（バス・ガイド経費）、食事代（滞在期間中の朝・昼・夕）視察先手配費用、通訳代、添乗員同行費用、NSDCとの会食代（期間中1度、JITCO主催）、事務局諸経費等

参加費に含まれないもの：超過手荷物航空運賃、パスポート・査証取得経費、海外旅行傷害保険、個人経費（クリーニング代、電話代、飲物代 その他）

添乗員：旅行会社添乗員のほか、JITCO及びNSDCの職員が同行します。

参加予定人数：10名～15名想定（最少催行人数 6名）※最少催行人数に達しない場合は実施できません。

事前調査締切：2024年10月31日（木）

ご回答方法：プログラム参加にご興味がございましたら、事前連絡票（JITCOホームページからダウンロードください）に必要事項を記載のうえ、国際人材協力機構あてメールでお送りください。（送付先 kokusai@jitco.or.jp）

企画：公益財団法人 国際人材協力機構

全面協力：インド全国技能開発公社（NSDC: National Skill Development Corporation）

航空券・ホテル等手配：株式会社トヨタツーリストインターナショナル

お問い合わせ：公益財団法人 国際人材協力機構 国際部（担当：山中）

TEL：03-4306-1151 mail：kokusai@jitco.or.jp

JITCO

N.S.D.C.
National
Skill Development
Corporation
Transforming the skill landscape